まちの日記帳

今年も森づくりで豊漁を
―美国漁港と小泊地区で植樹活動―

5/24

東しゃこたん漁協美国支所女性部（佐藤恵子部長）と青年部（佐藤智治部長）は合同で「お魚を育てる植樹活動」として、美国町の小泊地区にイタヤ、カエデを美国漁港にサクラの苗を植樹しました。

同女性部は昭和62年から植樹活動を実施しており近年は青年部と合同で行われています。参加した10名は小泊地区の草木が生い茂り傾斜のある難しい斜面の中、丁寧に苗木を植えこんでいました。

▼小泊地区での植樹の様子

▲美国漁港での植樹の様子

美国漁港内に植樹
―漁港利用協議会と協漁女性部が共同―

5/26

美国漁港利用協議会（八戸良一会長）は、東しゃこたん漁協美国支所女性部（佐藤恵子部長）の協力を得て、美国漁港内4か所ある、かつてのゴミ処理施設跡の盛土の箇所に、サルビアやペチュニア、サフニアの計３００本の苗を植えました。

この日は同女性部7名がボランティアで協力。まわりに生い茂った雑草の草刈りや色とりどりの花を手に「きれいな花で漁港利用者の心を和ませることができれば。」と丁寧に植え込んでいました。

乳牛の美しさ競う
―岩本さんの生産技術評価される―

5/26

第35回後志ブラックアンドホワイトショウがニセコ町共進会場で開催されました。

これは後志管内の酪農家で組織する「後志ホルスタイン改良同志会」が主催するもので、酪農技術をお互いに高め合うことを目的に行われています。管内から61頭の乳牛（ホルスタイン種）が集まり、好天の中、乳牛の美しさを争いました。

積丹町からは岩本勝男さん（野塚町）の丹精込めて育てた6頭の乳牛が出陳。「経産の部」で見事最高位と準最高位に選ばれ、生産者ごとに3頭1組で争う「生産者牛群」では岩本さんに最高位が贈られました。

▶最高位
タンロック
ライラ
ラデユツク

◀準最高位
ベルファーム
アイバンホーマ
ダーハム スターダム

大きくなって帰ってこいよ
―ニシン・サクラマス稚魚放流―

5/26~28

東しゃこたん漁業協同組合でニシン資源の回復・増大を図るためのニシン稚魚の放流が26日に美国漁港で行われました。

放流した稚魚は、羽幌町の北海道栽培漁業振興公社羽幌事業所で育成した約6万匹。水槽内で泳ぎ回る体長6㎝ほどの稚魚をホースを使って海中に放流し大海原に放たれた稚魚たちは元気に泳ぎ回っていました。

また、翌日は島牧村のサケ・マスふ化場から輸送したサクラマスの稚魚の放流も行われ、美国川に20万尾、余別川に10万尾を放流しました。

野塚町内会・婦人会・ゆうゆう会 ―3団体がボランティア清掃活動―

5/29

野塚町内会（荻野正会長）・婦人会（佐藤弘美会長）・ゆうゆう会（海田静治会長）３団体が、町内の公共施設の清掃活動を行いました。この活動は、「みんなで使用する公共施設は自分たちできれいにしよう。」と例年行われ、各会員の皆さん70人が自前の草刈機などを持ち寄り、克雪センター内外の清掃、公園の草刈り、並木道通りの除草などを2時間かけて手際よく作業が行われました。

作業が終了した各施設の周りは民家の満開になった花壇の花と重なり町に潤いをあたえてくれています。

第1回子育て交流会開催 ―子育て親子を応援―

6/4

子育て支援センターと町住民福祉課と共催で、２歳未満の子供を持つ親子を対象に「子育て交流会」を開催しました。

この交流会は同じ年代の子供を持つ若いお母さん同士の交流する機会が少なく、さらに積丹町以外の出身者が多いため「町内に知り合いがいなくて寂しい・心細い」、「友達がいないと〝子育て支援センター〟に行くのも勇気がいる」などの声が聞かれていることから実施され、第1回目は、お母さん同士の交流を深め、子育て支援センターに行くきっかけになることを目指して『調理実習』と『手遊び講座』を取り入れた内容で行われました。『調理実習』では積丹町特有の「甘じょっぱい」味付けによる生活習慣病患者が多い背景を踏まえて、栄養士による健康的なレシピの紹介も交えて行われ、参加者は、栄養士のアドバイスを熱心聞きながら料理を作りました。

みんなで試食のあと、保育士による「手遊び講座」が行われ、幼児も楽しめるような手遊びを紹介し、子どもと触れ合う大切さや手遊びの持つ意味などの説明が行われました。

参加者からは「気晴らしになった」、「楽しめた」、「またやってほしい」などといった意見が多く聞かれ、参加者7名が余市・小樽・札幌・道外といった積丹町外の出身者とあって、連絡先を交換している場面も見られました。

今後、絵本の読み聞かせや人形劇、子どもと遊べるおもちゃづくりや子育てOB（先輩）による体験談を聞くなど交流活動の充実した企画を予定しています。

※今月号の「健康ひろば」で子育て支援センターについて紹介されています。

ヘルシーメニュー

- ジャガイモのあったか味噌汁
- ネバネバ納豆春巻き
- ほうれん草とコーンの磯和え
- 切り干し大根のゴマ酢和え

「紙で作るおもちゃづくりを教えたい」、「絵本の読み聞かせをしたい」などボランティアによる参加を一般の方から募集をします。

協力していただける方は、子育て支援センターまたは住民福祉課までご連絡ください。

町住民福祉課　44―２１１１
子育て支援センター　44―２２５０

まちの日記帳